

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月12日

上場取引所 JQ

上場会社名 テクニカル電子株式会社
 コード番号 6716 URL <http://www.technical-e.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日
 配当支払開始予定日 —

(氏名) 本房 周作
 (氏名) 八子 将

TEL 03-3762-5152

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	4,316	△11.2	147	△2.5	58	0.3	80	558.7
21年3月期第3四半期	4,860	—	150	—	58	—	12	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	10.08	—
21年3月期第3四半期	1.53	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	9,383	1,288	13.7	160.50
21年3月期	9,282	1,192	12.8	148.57

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 1,288百万円 21年3月期 1,192百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,300	△1.2	200	0.5	80	2.0	35	150.0	4.35

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 ―社 (社名) 除外 ―社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無
(注)詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第3四半期	8,038,100株	21年3月期	8,038,100株
② 期末自己株式数	22年3月期第3四半期	11,947株	21年3月期	11,447株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第3四半期	8,026,328株	21年3月期第3四半期	8,027,196株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。

(参考) 個別業績の概要

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の個別業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 個別経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
22年3月期第3四半期	3,608 △7.8	209 34.0	177 113.3	178 169.7
21年3月期第3四半期	3,915 △6.1	156 82.1	83 —	66 —

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	22 29	—
21年3月期第3四半期	8 26	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	7,903	943	11.9	117 60
21年3月期	7,688	763	9.9	95 15

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 943百万円 21年3月期 763百万円

2. 平成22年3月期の個別業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
通期	5,200 △0.7	210 △12.1	120 △14.9	80 15.5	9 95

※ 個別業績については、四半期財務諸表規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではなく、参考として記載しております。

・ 定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成21年4月1日～平成21年12月31日）におけるわが国経済は、前期後半からの全世界的かつ深刻な景気後退に一部の企業部門で持ち直しの兆しが見られましたが、雇用情勢が依然厳しい状況にあることや、個人消費の低迷など、企業の収益環境は依然厳しく先行き不透明感を感じざるを得ない状況にあります。

このような経済環境のもとで、当社では全員営業による販売促進を行うとともに、昨年3月に発表いたしました介護用排泄物自動洗浄器「エバケアー」、病院向けベッドサイドモニタシステム「メディタロー」、地上デジタル液晶テレビの新製品「デジタロー」等の新規商材を立上げ、当社の主力事業に育て上げるべく努めております。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

（駐車場関連事業）

「駐車場関連事業」は、バークレー式全自動パーキングシステム“とめタロー”とロック板式集中管理システム“TPC-MP200”を中心に拡販を図りましたが、売上高は25億8,614万円（前年同期比4.2%減）となり、原価低減（粗利率改善）等を積極的に推進しました結果、営業利益は3億6,489万円（前年同期比25.7%増）となりました。

（電子機器部品事業）

「電子機器部品事業」の電子機器におきましては、CRT・LCDモニタの拡販、電子精密部品におきましては、カスタム品コネクタの販売、各種プレス部品については、デジカメ・携帯電話・HDD用部品、自動車用部品の拡販を図りましたが、販売価格下落、需要の減少や取引先の生産調整等により売上高は減少いたしました。この結果、売上高は16億4,486万円（前年同期比20.6%減）となり、また、液晶TV用のバックライトに使用されるCCFL電極の販売先の桜井電子工業㈱が民事再生手続きの廃止を申立てたことにより貸倒引当金を計上したことから、営業利益は7,115万円（前年同期比31.1%減）となりました。

（賃貸業）

「賃貸事業」におきましては、売上高 8,573万円（前年同期比5.7%減）、営業利益は3,709万円（前年同期比8.2%減）となりました。

この結果、当第3四半期の連結業績は、売上高は43億1,674万円（前年同期比11.2%減）、営業利益は1億4,702万円（前年同期比2.5%減）、経常利益は5,868万円（前年同期比0.3%増）、四半期純利益は8,088万円（前年同期比558.8%増）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

①資産

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、93億8,359万円（前連結会計年度比1億78万円増）となりました。

流動資産につきましては、たな卸資産などが減少したものの、現金及び預金が増加したこと等により、37億2,128万円（前連結会計年度比1億5,832万円増）となりました。

固定資産につきましては、投資その他の資産等が増加したものの、有形固定資産及び無形固定資産が減少したこと等により、56億6,230万円（前連結会計年度比5,753万円減）となりました。

②負債

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、80億9,536万円（前連結会計年度比503万円増）となりました。

流動負債につきましては、支払手形及び買掛金並びに短期借入金等が減少した結果、39億9,985万円（前連結会計年度比1億8,667万円減）となりました。

固定負債につきましては、社債及び長期借入金が増加したことなどにより、40億9,551万円（前連結会計年度比1億9,170万円増）となりました。

③純資産

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、12億8,822万円（前連結会計年度比9,574万円増）となりました。四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したこと等によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期の業績は、ほぼ計画通りに推移しており、現時点におきましては、平成21年5月20日の決算発表時における業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1 棚卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、第2四半期連結会計期間末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

また、棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

2 経過勘定項目の算定方法

合理的な算定方法による概算額で計上する方法によっております。

3 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

4 連結会社相互間の債権債務及び取引の相殺消去

連結会社相互間の債権と債務の相殺消去

当該債権と債務の額に差異が見られる場合には、合理的な範囲内で当該差異の調整を行わないで債権と債務を相殺消去しております。

連結会社相互間の取引の相殺消去

取引金額に差異がある場合で当該差異の重要性が乏しいときには、親会社の金額に合わせる方法により相殺消去しております。

5 未実現損益の消去

四半期連結会計期間末在庫高に占める当該棚卸資産の金額及び当該取引に係る損益率を合理的に見積もって計算しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,954,821	1,567,881
受取手形及び売掛金	764,185	825,940
たな卸資産	705,861	804,279
その他	304,921	374,720
貸倒引当金	△8,501	△9,853
流動資産合計	3,721,288	3,562,967
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,531,409	1,588,639
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	714,898	706,406
土地	2,809,189	2,808,087
建設仮勘定	—	43,223
有形固定資産合計	5,055,497	5,146,356
無形固定資産		
のれん	302,719	324,258
その他	16,023	17,954
無形固定資産合計	318,743	342,213
投資その他の資産		
その他	347,529	253,184
貸倒引当金	△59,467	△21,913
投資その他の資産合計	288,061	231,270
固定資産合計	5,662,302	5,719,841
資産合計	9,383,590	9,282,809
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	423,966	467,483
1年内償還予定の社債	100,000	120,000
短期借入金	3,011,444	3,249,857
引当金	8,205	9,813
その他	456,235	339,368
流動負債合計	3,999,852	4,186,522
固定負債		
社債	140,000	100,000
長期借入金	2,184,400	1,924,683
退職給付引当金	39,995	42,298
役員退職慰労引当金	358,207	358,384
その他	1,372,910	1,478,438
固定負債合計	4,095,513	3,903,804
負債合計	8,095,365	8,090,326

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,052,850	1,052,850
資本剰余金	236,436	236,436
利益剰余金	△406,332	△487,222
自己株式	△3,498	△3,453
株主資本合計	879,455	798,610
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△6,339	△6,932
土地再評価差額金	462,885	462,885
為替換算調整勘定	△47,784	△62,090
評価・換算差額等合計	408,761	393,861
少数株主持分	8	9
純資産合計	1,288,224	1,192,482
負債純資産合計	9,383,590	9,282,809

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
売上高	4,860,950	4,316,744
売上原価	3,831,020	3,304,810
売上総利益	1,029,930	1,011,933
販売費及び一般管理費	879,114	864,907
営業利益	150,816	147,026
営業外収益		
受取利息	2,457	1,380
受取配当金	3,484	501
その他	18,646	15,798
営業外収益合計	24,587	17,680
営業外費用		
支払利息	102,976	94,132
その他	13,934	11,891
営業外費用合計	116,910	106,023
経常利益	58,493	58,683
特別利益		
固定資産売却益	—	8,342
貸倒引当金戻入額	3,357	—
役員退職慰労引当金戻入額	—	14,986
特別利益合計	3,357	23,328
特別損失		
固定資産除却損	17,079	1,158
減損損失	—	3,453
前期損益修正損	9,305	930
特別損失合計	26,384	5,541
税金等調整前四半期純利益	35,465	76,469
法人税、住民税及び事業税	17,474	3,441
法人税等調整額	5,711	△7,860
法人税等合計	23,186	△4,419
少数株主利益又は少数株主損失 (△)	0	△0
四半期純利益	12,279	80,889

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	35,465	76,469
減価償却費	194,400	186,138
減損損失	—	3,453
のれん償却額	21,539	21,539
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△14,969	36,201
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△6,348	1,672
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△510	△3,280
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△4,985	△2,302
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	19,555	△177
未払人件費の増減額 (△は減少)	△26,343	△31,931
受取利息及び受取配当金	△5,941	△1,882
支払利息	102,976	94,132
固定資産除売却損益 (△は益)	17,079	△7,183
売上債権の増減額 (△は増加)	169,271	1,783
たな卸資産の増減額 (△は増加)	85,256	102,938
仕入債務の増減額 (△は減少)	△247,645	21,666
その他	△2,692	90,820
小計	336,108	590,058
利息及び配当金の受取額	5,950	1,869
利息の支払額	△96,506	△90,855
法人税等の支払額	△37,348	△14,574
営業活動によるキャッシュ・フロー	208,203	486,497
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	430,193	647,963
定期預金の預入による支出	△575,403	△720,174
有形固定資産の売却による収入	—	12,012
有形固定資産の取得による支出	△158,652	△130,669
無形固定資産の取得による支出	△3,065	△54
投資有価証券の取得による支出	△2,931	△2,814
貸付金の回収による収入	340	415
貸付けによる支出	—	△56
その他	10,365	△102
投資活動によるキャッシュ・フロー	△299,153	△193,479
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△156,993	△260,025
長期借入れによる収入	750,000	1,150,000
長期借入金の返済による支出	△729,521	△870,755
社債の発行による収入	—	100,000
社債の償還による支出	△300,000	△80,000
ファイナンス・リース債務の返済による支出	—	△24,904
自己株式の取得による支出	△39	△45
財務活動によるキャッシュ・フロー	△436,553	14,269
現金及び現金同等物に係る換算差額	△69,309	7,442
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△596,812	314,730
現金及び現金同等物の期首残高	1,768,670	792,917
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,171,858	1,107,647

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

	駐車場関連 事業 (千円)	電子機器部品 事業 (千円)	賃貸業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	2,698,371	2,071,696	90,883	4,860,950	—	4,860,950
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,698,371	2,071,696	90,883	4,860,950	—	4,860,950
営業利益	290,400	103,284	40,396	434,081	(283,265)	150,816

(注) 1 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各事業の主な製品

(1) 駐車場関連事業 ……駐車場管理機械等

(2) 電子機器部品事業 ……放送用・医療用モニタテレビ、電算機用CRTディスプレイ、ソケット、コネクタ、電源ユニット、システム機器等

(3) 賃貸業 ……建物、土地の賃貸等

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

	駐車場関連 事業 (千円)	電子機器部品 事業 (千円)	賃貸業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	2,586,144	1,644,864	85,734	4,316,744	—	4,316,744
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,586,144	1,644,864	85,734	4,316,744	—	4,316,744
営業利益	364,890	71,151	37,099	473,140	(326,114)	147,026

(注) 1 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各事業の主な製品

(1) 駐車場関連事業 ……駐車場管理機械等

(2) 電子機器部品事業 ……放送用・医療用モニタテレビ、電算機用CRTディスプレイ、ソケット、コネクタ、電源ユニット、システム機器等

(3) 賃貸業 ……建物、土地の賃貸等

【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

	日本 (千円)	アジア (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	4,473,631	387,319	4,860,950	—	4,860,950
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	38,445	88,284	126,730	(126,730)	—
計	4,512,076	475,604	4,987,680	(126,730)	4,860,950
営業利益	417,261	15,249	432,511	(281,695)	150,816

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本国以外の区分に属する主な国又は地域

アジア …… タイ

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

	日本 (千円)	アジア (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	3,983,288	333,455	4,316,744	—	4,316,744
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	121,514	73,972	195,486	(195,486)	—
計	4,104,803	407,427	4,512,230	(195,486)	4,316,744
営業利益	484,222	8,402	492,624	(345,598)	147,026

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本国以外の区分に属する主な国又は地域

アジア …… タイ

【海外売上高】

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	590,870	16,116	606,986
II 連結売上高(千円)	—	—	4,860,950
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	12.2	0.3	12.5

- (注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。
 2 本国以外の区分に属する主な国又は地域
 (1)アジア ……タイ、中国、韓国
 (2)その他の地域 ……ポルトガル、アメリカ、オランダ
 3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	439,106	9,942	449,049
II 連結売上高(千円)	—	—	4,316,744
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	10.2	0.2	10.4

- (注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。
 2 本国以外の区分に属する主な国又は地域
 (1)アジア ……タイ、中国、ベトナム
 (2)その他の地域 ……ポルトガル、ドイツ
 3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

該当事項はありません。